

## 調査結果の概要

### A 概 括

#### 1. 学校調査の結果

(1) 学校数（高等学校通信制を除く。以下同じ。）

総学校数（国立を含む）は、645校で前年度と比べ1校増加しました。

学校種別にみると、幼稚園は190園（前年度より2園増）、小学校は236校（同1校減）、中学校は107校（同増減なし）、高等学校は58校（同増減なし）、特別支援学校は15校（同増減なし）、専修学校は27校（同増減なし）、各種学校が12校（同増減なし）となっています。

(2) 在学者数

在学者数は、幼稚園が20,111人（前年度より64人増）、小学校が87,220人（同866人増）、中学校が41,958人（同175人減）、高等学校が38,431人（同245人減）、特別支援学校が1,618人（同88人増）、専修学校が1,978人（同119人減）、各種学校が643人（同121人減）となっています。

(3) 教員数(本務者)

本務教員数は、幼稚園が1,592人（前年度より7人増）、小学校が5,148人（同54人増）、中学校が2,984人（同9人増）、高等学校が2,797人（同20人減）、特別支援学校が1,058人（同34人増）、専修学校が212人（同増減なし）、各種学校が59人（同4人減）となっています。

#### 学校種別学校数、在学者数、教員数

（単位：校（園）、人）

	幼稚園	小学校	中学校	高等学校 (全・定)	特別支援学 校	専修学校	各種学校	計	高等学校 (通信制)
学校(園)数	190 (188)	236 (237)	107 (107)	58 (58)	15 (15)	27 (27)	12 (12)	645 (644)	4 (3)
在学者数	20,111 (20,047)	87,220 (86,354)	41,958 (42,133)	38,431 (38,676)	1,618 (1,530)	1,978 (2,097)	643 (764)	191,959 (191,601)	1,909 (1,800)
教員数 (本務者)	1,592 (1,585)	5,148 (5,094)	2,984 (2,975)	2,797 (2,817)	1,058 (1,024)	212 (212)	59 (63)	13,850 (13,770)	61 (40)

(注) 1. 学校(園)数には、国立の学校および休校を含みます。また、分校も1校とします。

2. 高等学校(通信制)は学校調査に含まれていないため、別掲で計上しています。なお、高等学校(通信制)4校のうち1校は定時制と、1校は全日制・定時制との併置校であるため、学校数は高等学校(全・定)にも計上されています。

3. ( ) 書きは、前年度の数値です。

(4) 長期欠席者数

平成19年度間の長期欠席者(30日以上)の数は、小学校が1,104人で前年度より12人増加、中学校が1,836人で前年度より90人増加しました。

理由別では、小学校、中学校とも「不登校」が最も多く、長期欠席者数に占める割合は、小学校では42.7%、中学校では74.0%となっています。

## 2. 卒業後の状況調査の結果

### (1) 中学校卒業生

平成20年3月の中学校卒業生総数は、13,988人で前年度より66人増加しました。

このうち、高等学校等進学者は13,745人で、高等学校等進学率は98.3%となり、前年度より0.1ポイント上昇しました。

一方、就職者総数（就職者に、高等学校等に進学しながら就職している者を加えた数）は82人で、就職率は0.6%となり、前年度より0.1ポイント上昇しました。

### (2) 高等学校卒業生

平成20年3月の高等学校卒業生総数は、12,399人で前年度より812人減少しました。

このうち、大学等進学者は7,044人で、大学等進学率は56.8%となり、前年度より1.3ポイント上昇しました。

一方、就職者総数（就職者数に、大学・専修学校等へ進学しながら就職している者を加えた数）は2,232人で、就職率は18.0%となり、前年度より0.6ポイント上昇しました。

### 進路別卒業生数（中学校および高等学校〔全・定〕、平成20年3月卒）

（単位：人）

	卒業生 総数	A 進学者	B 専修学校 進学者	C 専修学校 一般課程等 入学者	D 公共職業 能力開発施 設等入学者	E 就職者	F 一時的な 仕事に就い た者	G 左記以 外の者	H 死亡 ・ 不詳	ABCDの うち就職者 (再掲)	進学率 % (高等学校等 ・大学等)	就職率 %
<b>中学校</b>	<b>13,988</b>	<b>13,745</b>	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>24</b>	<b>78</b>	/	<b>134</b>	<b>-</b>	<b>4</b>	<b>98.3</b>	<b>0.6</b>
男子	7,227	7,088	3	1	22	50		63	-	-	98.1	0.7
女子	6,761	6,657	2	1	2	28		71	-	4	98.5	0.5
(前年度)	(13,922)	(13,675)	(9)	(1)	(12)	(65)		(160)	(-)	(3)	(98.2)	(0.5)
<b>高等学校</b>	<b>12,399</b>	<b>7,044</b>	<b>1,877</b>	<b>534</b>	<b>64</b>	<b>2,232</b>	<b>161</b>	<b>487</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>56.8</b>	<b>18.0</b>
男子	6,292	3,531	738	416	59	1,271	42	235	-	-	56.1	20.2
女子	6,107	3,513	1,139	118	5	961	119	252	-	-	57.5	15.7
(前年度)	(13,211)	(7,333)	(2,092)	(581)	(88)	(2,302)	(277)	(538)	(-)	(2)	(55.5)	(17.4)

（注）1. 中学校卒業生総数には、国立の中学校卒業生を含みます。

2. 「進学者」は、中学校においては高等学校等へ、高等学校においては大学・短大等へ進学した者です。

3. 「専修学校進学者」は、中学校においては専修学校(高等課程)へ、高等学校においては専修学校(専門課程)へ進学した者です。

4. 「就職率」は、卒業生総数に占める就職者総数「E 就職者 + ABCDのうち就職者(再掲)」の割合です。

## B 概 要

### < 学校調査 >

#### 1. 幼 稚 園

##### (1) 園 数

幼稚園数は190園で、前年度より2園増加しています。

設置者別では、国立1園、市立139園(うち分園4園)、町立25園(同2園)、私立25園(学校法人立25園)となっています。

園児数別にみると、園児数0人が3園、1～50人が48園、51～100人が45園、101～150人が48園、151～200人が27園、201～250人が11園、251～300人が7園、301～400人が1園となっています。(表-1,表-2,表-3)

表 - 1 設置者別幼稚園数

設置者別	公 立				私 立			合 計	
	国 立	県立	市立	町立	計	学校法人	個人		計
園 数	1	-	139(4)	25(2)	164(6)	25	-	25	190(6)

(注) ( ) 内の数値は分園で内数です。

表 - 2 園児数別幼稚園数

幼稚園数	園 児 数 (人)							
	0	1～50	51～100	101～150	151～200	201～250	251～300	301～400
計 190	3	48	45	48	27	11	7	1
国立 1	-	-	-	-	1	-	-	-
公立 164	2	46	39	42	20	8	6	1
私立 25	1	2	6	6	6	3	1	-

##### (2) 園 児 数

園児数は20,111人(男子10,199人、女子9,912人)で、前年度より64人(男子32人増、女子32人増)、0.3%増加し、平成11年度から連続して増加傾向となっています。

園児数を設置者別にみると、国立が163人、公立が16,675人、私立が3,273人となっています。公立の占める割合は82.9%で、前年度より0.4ポイント低下しました。

また、本務教員1人当たりの園児数は、前年度と同数の12.6人で、全国平均15.1人と比べると2.5人少なくなっています。(表-3,統計表第1表)

##### (3) 学 級 数

学級数(N学級を含む)は888学級(国立5学級、公立759学級、私立124学級)で、前年度より6学級増加しました。なお、N学級は33学級でした。

次に、在園児のいる855学級を編制方式別にみると、3歳児のみが206学級(24.1%)、4歳児のみが316学級(37.0%)、5歳児のみが316学級(37.0%)、3歳児と4歳児の合同、4歳児と5歳児の合同、3歳児と5歳児の合同が、それぞれ0学級、3歳児と4歳児と5歳児の合同が

17学級(2.0%)となっています。

また、収容人数別にみると、1～15人が96学級(11.2%)、16～20人が185学級(21.6%)、21～25人が218学級(25.5%)、26～30人が216学級(25.3%)、31～35人が126学級(14.7%)、36～40人が14学級(1.6%)となっています。

(表-3, 統計表第1表, 第3表, 第4表)

N学級とは、学級が設置されているが、5月1日現在在園者がいない学級をいう。

表 - 3 幼稚園の園数等の推移

年度	幼稚園数	学級数	園児数	対前年度 増加率	本 務 教員数	対前年度 増加率	本務教員1人当 たりの園児数		修了者数	就 園 率	
							滋賀県	全国		滋賀県	全国
	園	学級	人	%	人	%	人	人	人	%	%
平成10	191	730	17,455	0.0	1,192	3.9	14.6	17.1	8,798	62.8	62.2
11	192	733	17,424	0.2	1,189	0.3	14.7	16.9	8,719	61.8	61.6
12	191	744	17,690	1.5	1,206	1.4	14.7	16.7	8,408	60.9	61.1
13	191	779	17,833	0.8	1,287	6.7	13.9	16.4	8,704	59.7	60.6
14	193	806	18,612	4.4	1,354	5.2	13.7	16.4	8,271	59.2	59.9
15	194	843	19,595	5.3	1,449	7.0	13.5	16.2	8,265	57.9	59.3
16	190	846	19,795	1.0	1,502	3.7	13.2	16.0	8,379	58.5	58.9
17	190	859	19,826	0.2	1,543	2.7	12.8	15.8	8,177	56.1	58.4
18	189	872	19,887	0.3	1,533	0.6	13.0	15.6	8,297	57.2	57.7
19	188	882	20,047	0.8	1,585	3.4	12.6	15.3	7,996	55.8	57.2
20	190	888	20,111	0.3	1,592	0.4	12.6	15.1	8,133	55.7	56.7

(注) 学級数はN学級を含みます。

#### (4)教 員 数

本務教員数は 1,592人(男子53人、女子1,539人)で、前年度より7人、0.4%増加しました。(表-3,表-4)

表 - 4 本務教員の男女の割合

(幼稚園)

年 度	計	男子教員	女子教員	男子教員の割合	女子教員の割合
	人	人	人	%	%
平成10	1,192	47	1,145	3.9	96.1
11	1,189	47	1,142	4.0	96.0
12	1,206	42	1,164	3.5	96.5
13	1,287	46	1,241	3.6	96.4
14	1,354	47	1,307	3.5	96.5
15	1,449	52	1,397	3.6	96.4
16	1,502	49	1,453	3.3	96.7
17	1,543	51	1,492	3.3	96.7
18	1,533	48	1,485	3.1	96.9
19	1,585	48	1,537	3.0	97.0
20	1,592	53	1,539	3.3	96.7

(5) 修了者数および就園率

平成20年3月の幼稚園修了者数は8,133人(男子4,152人、女子3,981人)で、前年度より137人増加(男子124人増、女子13人増)しました。

また、本年度の小学校第1学年児童数(14,608人)に対する幼稚園修了者の比率(就園率)は、前年度より0.1ポイント低下して55.7%となり、全国平均56.7%を1.0ポイント下回っています。(表-3, 統計表第5表)

2. 小学校

(1) 学校数

学校数は236校(本校233校、分校3校)で、前年度より1校減少しています。

設置者別では、国立1校、公立234校(うち分校3校)、私立1校となっています。(表-5, 表-7)

表-5 設置者別学校数

(小学校)

設置者別	国立	公立		計	私立	合計
		市立	町立			
学校数	1	200(3)	34	234(3)	1	236(3)

(注) ( ) 内の数値は分校で内数です。

これを規模別にみると、児童数500人未満の学校は166校で、前年度より7校減少し、500人以上1,000人未満の学校は65校で、5校増加し、1,000人以上の学校は5校で、1校増加しました。(表-6)

表-6 規模別学校数の推移

(小学校)

区分	平成15年度		16		17		18		19		20	
	校	構成比	校	構成比	校	構成比	校	構成比	校	構成比	校	構成比
500人未満	177	74.1	176	73.9	175	74.2	171	72.2	173	73.0	166	70.3
500人以上1,000人未満	60	25.1	59	24.8	57	24.2	62	26.2	60	25.3	65	27.5
1,000人以上	2	0.8	3	1.3	4	1.7	4	1.7	4	1.7	5	2.1
合計	239	100.0	238	100.0	236	100.0	237	100.0	237	100.0	236	100.0

(2) 児童数

児童数は87,220人(男子44,913人、女子42,307人)で、前年度より866人、1.0%増加しました。

1学級当たりの児童数は、24.9人で、前年度より0.1人多くなり、全国平均の25.6人より0.7人少なくなっています。

また、本務教員1人当たりの児童数は、前年度より0.1人少ない16.9人となり、全国平均の17.0人より0.1人少なくなっています。(表-7)

(3)学 級 数

学級数は3,504学級で、前年度より26学級増加しました。

これを学級編制別にみると、単式学級は3,012学級(対前年度17学級増)、複式学級は11学級(同1学級増)、特別支援学級は481学級(同8学級増)となっています。

(表-7, 統計表第8表)

表 - 7 小学校の学校数等の推移

年 度	学校数	学級数	児童数	対前年度 増加率	本 務 教員数	対前年度 増加率	1学級当たり の児童数		本務教員1人 当たりの児童数	
							滋賀県	全国	滋賀県	全国
	校	学級	人	%	人	%	人	人	人	人
平成10	238(6)	3,294	90,651	2.2	4,854	1.2	27.5	27.5	18.7	18.4
11	238(5)	3,251	88,820	2.0	4,824	0.6	27.3	27.3	18.4	18.2
12	238(5)	3,215	87,072	2.0	4,771	1.1	27.1	27.1	18.3	18.1
13	237(5)	3,215	86,136	1.1	4,788	0.4	26.8	26.9	18.0	17.9
14	237(5)	3,225	85,409	0.8	4,846	1.2	26.5	26.7	17.6	17.6
15	239(5)	3,242	85,170	0.3	4,887	0.8	26.3	26.5	17.4	17.5
16	238(4)	3,285	85,385	0.3	4,949	1.3	26.0	26.3	17.3	17.4
17	236(4)	3,276	85,767	0.4	4,961	0.2	26.2	26.1	17.3	17.3
18	237(4)	3,417	86,465	0.8	5,006	0.9	25.3	25.9	17.3	17.2
19	237(4)	3,478	86,354	0.1	5,094	1.8	24.8	25.7	17.0	17.1
20	236(3)	3,504	87,220	1.0	5,148	1.1	24.9	25.6	16.9	17.0

(注) 学校数の( )内の数値は分校で内数です。

(4)特別支援学級の在籍児童数

特別支援学級の在籍児童数は1,459人で、前年度より183人増加しました。(表-8)

表 - 8 特別支援学級の種別児童数

(小学校)

区 分	児 童 数 (人)						計	学級数
	1年	2年	3年	4年	5年	6年		
知的障害	149	155	150	129	137	128	848	222
肢体不自由	13	9	10	19	8	6	65	55
病弱・身体虚弱	2	6	1	3	7	3	22	20
弱 視	2	1	3	2	2	1	11	10
難 聴	5	2	3	2	6	3	21	18
言語障害	-	-	-	-	-	-	-	-
情緒障害	103	79	83	79	84	64	492	156
合 計	274	252	250	234	244	205	1,459	481

(5)長期欠席者数

平成19年度間の30日以上長期欠席者数は1,104人で、前年度間より12人増加しました。総児童数に占める割合は1.28%で、前年度より0.02ポイント上昇しており、また、全国平均の0.84%を0.44ポイント上回っています。

長期欠席者を理由別にみると、不登校が471人(全体の42.7%)で最も多く、次いで病気が346人(同31.3%)、その他が285人(同25.8%)、経済的理由が2人(同0.2%)となっています。(図-1,表-9)

図-1 理由別長期欠席者数(小学校)

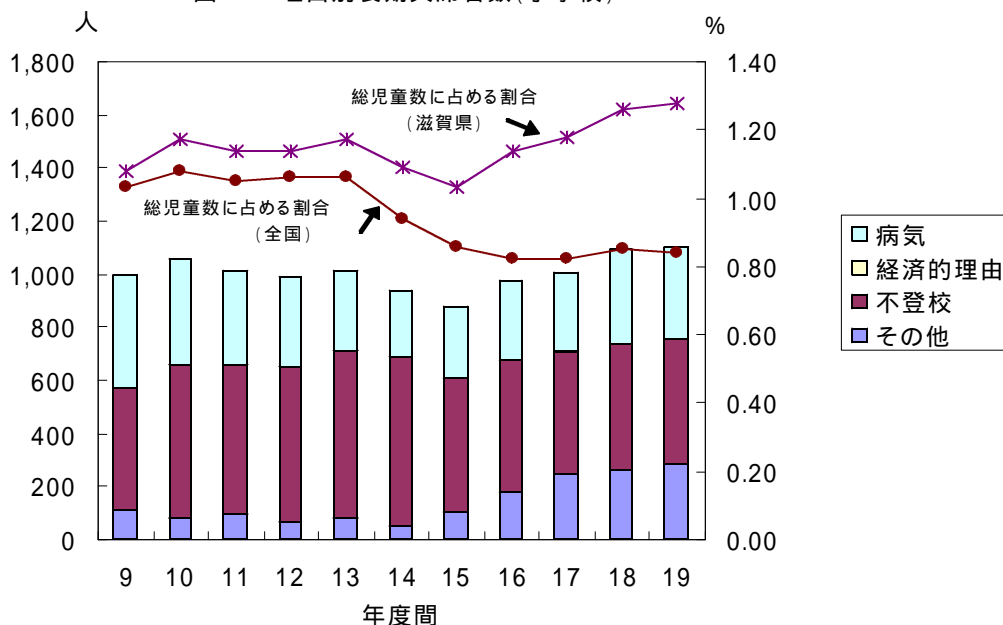


表-9 理由別長期欠席者数

(小学校)

年度間	合計	病 気	経済的理由	不登校	その他	総児童数に占める割合	
						滋賀県	全国
	人	人	人	人	人	%	%
平成 9	1,001	430	4	451	116	1.08	1.03
10	1,057	397	3	577	80	1.17	1.08
11	1,016	354	-	565	97	1.14	1.05
12	990	335	1	583	71	1.14	1.06
13	1,010	300	-	631	79	1.17	1.06
14	935	244	1	639	51	1.09	0.94
15	881	275	-	500	106	1.03	0.86
16	976	302	2	492	180	1.14	0.82
17	1,008	298	3	459	248	1.18	0.82
18	1,092	354	6	468	264	1.26	0.85
19	1,104	346	2	471	285	1.28	0.84

(6)教 員 数

本務教員数は 5,148人(男子1,928人、女子3,220人)で、前年度より54人、1.1%増加しました。男女の割合では男子教員37.5%、女子教員62.5%となっています。

(表-7,表-10)

表-10 本務教員の男女の割合

(小学校)

年 度	計	男子教員		女子教員		男子教員の割合		女子教員の割合	
		人	人	人	人	%	%	%	%
平成10	4,854	1,830	3,024	37.7	62.3				
11	4,824	1,807	3,017	37.5	62.5				
12	4,771	1,797	2,974	37.7	62.3				
13	4,788	1,788	3,000	37.3	62.7				
14	4,846	1,792	3,054	37.0	63.0				
15	4,887	1,809	3,078	37.0	63.0				
16	4,949	1,822	3,127	36.8	63.2				
17	4,961	1,832	3,129	36.9	63.1				
18	5,006	1,863	3,143	37.2	62.8				
19	5,094	1,908	3,186	37.5	62.5				
20	5,148	1,928	3,220	37.5	62.5				

3. 中 学 校

(1)学 校 数

学校数は107校(本校106校、分校1校)で、前年度と同数でした。

設置者別では、国立1校、公立101校(うち分校1校)、私立5校となっています。

(表-11,表-13)

表-11 設置者別学校数

(中学校)

設置者別	国 立	公 立			計	私 立	合 計
		県 立	市 立	町 立			
学 校 数	1	3	83(1)	15	101(1)	5	107(1)

(注) ( )内の数値は分校で内数です。

これを規模別にみると、生徒数500人未満の学校は76校で、前年度より1校増加、500人以上1,000人未満の学校は31校で、前年度より1校減少しました。(表-12)

表-12 規 模 別 学 校 数 の 推 移

(中学校)

区 分	平成15年度		16		17		18		19		20	
	校	構成比	校	構成比	校	構成比	校	構成比	校	構成比	校	構成比
500人未満	68	63.6	71	67.0	72	67.9	75	70.8	75	70.1	76	71.0
500人以上1,000人未満	39	36.4	35	33.0	34	32.1	31	29.2	32	29.9	31	29.0
合 計	107	100.0	106	100.0	106	100.0	106	100.0	107	100.0	107	100.0



(2) 生徒数

生徒数は 41,958人(男子 21,392人、女子 20,566人)で、前年度に比べ 175人、0.4%減少しました。

1学級当たりの生徒数は、前年度と同数の29.0人で、全国平均30.0人より1.0人少なくなっています。

また、本務教員1人当たりの生徒数は、前年度より0.1人少ない14.1人となり、全国平均の14.4人より0.3人少なくなっています。(表-13)

(3) 学級数

学級数は 1,446学級で、前年度より6学級減少しました。

これを学級編制別にみると、単式学級は1,239学級(対前年度15学級減)、複式学級は0学級(同増減なし)、特別支援学級は207学級(同9学級増)となっています。(表-13, 統計表第14表)

表 - 13 中学校の学校数等の推移

年 度	学校数	学級数	生徒数	対前年度		1学級当たり		本務教員1人		
				増加率	本務 教員数	増加率	の生徒数	当たりの生徒数	滋賀県	全国
	校	学級	人	%	人	%	人	人	人	人
平成10	105(2)	1,565	50,670	1.6	3,067	0.8	32.4	33.0	16.5	16.4
11	104(1)	1,535	49,501	2.3	3,033	1.1	32.2	32.7	16.3	16.2
12	104(1)	1,508	48,147	2.7	3,005	0.9	31.9	32.4	16.0	15.9
13	104(1)	1,496	47,284	1.8	3,020	0.5	31.6	32.1	15.7	15.6
14	103(1)	1,462	45,683	3.4	2,967	1.8	31.2	31.7	15.4	15.2
15	107(1)	1,455	44,394	2.8	2,992	0.8	30.5	31.3	14.8	14.9
16	106(1)	1,438	42,785	3.6	2,977	0.5	29.8	31.0	14.4	14.7
17	106(1)	1,422	42,261	1.2	2,960	0.6	29.7	30.7	14.3	14.6
18	106(1)	1,410	41,581	1.6	2,907	1.8	29.5	30.4	14.3	14.5
19	107(1)	1,452	42,133	1.3	2,975	2.3	29.0	30.2	14.2	14.5
20	107(1)	1,446	41,958	0.4	2,984	0.3	29.0	30.0	14.1	14.4

(注) 学校数の( )内の数値は分校で内数です。

(4) 特別支援学級の在籍生徒数

特別支援学級の在籍生徒数は 527人で、前年度より40人増加しました。(表-14)

表 - 14 特別支援学級の種類別生徒数

(中学校)

区 分	生 徒 数 (人)				計	学 級 数
	1 年	2 年	3 年			
知的障害	114	110	114		338	95
肢体不自由	13	12	3		28	22
病弱・身体虚弱	7	7	5		19	16
弱 視	1	1	2		4	4
難 聴	3	4	2		9	9
言語障害	-	-	-		-	-
情緒障害	44	53	32		129	61
合 計	182	187	158		527	207

(5)長期欠席者数

平成19年度間の30日以上長期欠席者数は1,836人で、前年度間より90人増加しました。総生徒数に占める割合は4.36%で、前年度より0.16ポイント上昇しており、また全国平均の3.84%を0.52ポイント上回っています。

長期欠席者を理由別にみると、不登校が1,359人(全体の74.0%)で最も多く、次いでその他が307人(同16.7%)、病気が169人(同9.2%)、経済的理由が1人(同0.1%)となっています。(図-2,表-15)

図-2 理由別長期欠席者数(中学校)

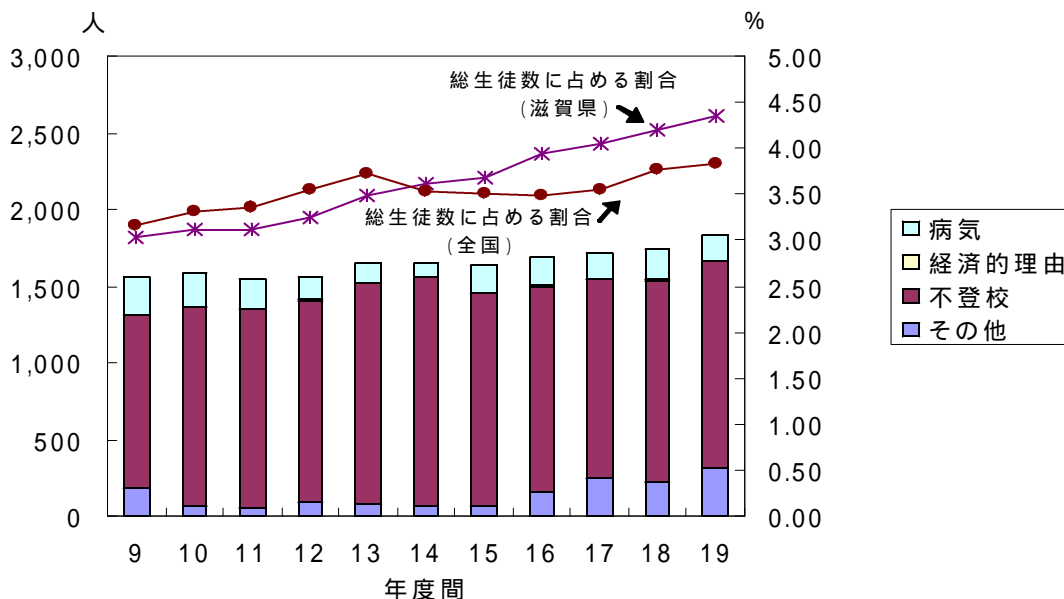


表-15 理由別長期欠席者数

(中学校)

年度間	合計	病気	経済的理由	不登校	その他	総生徒数に占める割合	
						滋賀県	全国
	人	人	人	人	人	%	%
平成 9	1,554	240	3	1,134	177	3.02	3.17
10	1,578	214	4	1,293	67	3.11	3.31
11	1,544	189	4	1,298	53	3.12	3.36
12	1,559	149	7	1,313	90	3.24	3.55
13	1,648	131	-	1,445	72	3.49	3.72
14	1,649	88	2	1,489	70	3.61	3.52
15	1,640	179	6	1,390	65	3.69	3.50
16	1,689	186	5	1,342	156	3.95	3.48
17	1,709	159	4	1,305	241	4.04	3.55
18	1,746	206	6	1,307	227	4.20	3.76
19	1,836	169	1	1,359	307	4.36	3.84

#### (6)教 員 数

本務教員数は 2,984人(男子 1,754人、女子 1,230人)で、前年度より9人、0.3%増加しました。また、男女の割合では、男子教員58.8%、女子教員41.2%となっています。

(表 - 13, 表 - 16)

表 - 16 本務教員の男女の割合

年 度	( 中 学 校 )				
	計	男子教員	女子教員	男子教員の割合	女子教員の割合
	人	人	人	%	%
平成10	3,067	1,816	1,251	59.2	40.8
11	3,033	1,789	1,244	59.0	41.0
12	3,005	1,781	1,224	59.3	40.7
13	3,020	1,796	1,224	59.5	40.5
14	2,967	1,794	1,173	60.5	39.5
15	2,992	1,787	1,205	59.7	40.3
16	2,977	1,771	1,206	59.5	40.5
17	2,960	1,747	1,213	59.0	41.0
18	2,907	1,726	1,181	59.4	40.6
19	2,975	1,759	1,216	59.1	40.9
20	2,984	1,754	1,230	58.8	41.2

#### 4 . 高 等 学 校

##### a 全 日 制、定 時 制 課 程

##### (1)学 校 数

学校数は58校(公立49校、私立9校)で、前年度と同数でした。

課程別では、全日制のみが51校(公立43校、私立8校)、定時制のみが3校(公立3校)、全日制と定時制の両方ある併置校が4校(公立3校、私立1校)となっています。(表 - 17, 表 - 19)

表 - 17 設 置 者 別 学 校 数

設置者別	公 立				私 立				合 計
	全日制	定時制	併置	計	全日制	定時制	併置	計	
学 校 数	43	3	3	49	8	-	1	9	58

##### (2)入 学 状 況

今年度の高等学校入学者数は13,056人で、前年度より104人増加しました。課程別では、公立全日制10,535人(対前年度4人増)、私立全日制2,115人(同86人増)、公立定時制225人(同38人増)、私立定時制181人(同24人減)となっています。

また、入学志願者数は25,334人で、前年度より457人増加しました。課程別では、公立全日制14,583人(対前年度195人増)、私立全日制10,089人(同395人増)、公立定時制260人(同42人増)、私立定時制402人(同175人減)となっています。

志願倍率(入学志願者の入学定員に対する倍率)は全体で1.88倍でした。課程別では、公立全日制が1.38倍、私立全日制が4.08倍、公立定時制が0.93倍、私立定時制が2.51倍でした。

入学志願者が実際に入学した割合(入学率)は全体で51.5%でした。課程別では公立全日制が72.2%、私立全日制が21.0%、公立定時制が86.5%、私立定時制が45.0%でした。

高等学校入学者のうち他府県所在の中学校出身者は351人(男子217人、女子134人)で、前年度より15人減少(男子24人増、女子39人減)しました。また、入学者全体に占める割合は2.7%で、前年度より0.1ポイント低下しました。

入学者のうち過年度中学校卒業者は70人(男子45人、女子25人)で、前年度と同数(男子3人減、女子3人増)でした。入学者全体に占める割合は0.5%で、前年度と同率でした。

(表 - 18, 統計表第18表)

表 - 18 高等学校課程別入学者数等

区 分	入学者数 人	対前年差 人	入学志願者数 人	対前年差 人	志願倍率 倍	入学率 %	入学定員 人
公立全日制	10,535	4	14,583	195	1.38	72.2	10,560
私立全日制	2,115	86	10,089	395	4.08	21.0	2,470
公立定時制	225	38	260	42	0.93	86.5	280
私立定時制	181	24	402	175	2.51	45.0	160
計	13,056	104	25,334	457	1.88	51.5	13,470

$$(注) \quad \text{志願倍率(倍)} = \frac{\text{入学志願者数}}{\text{入学定員}} \quad \text{入学率(\%)} = \frac{\text{入学者数}}{\text{入学志願者数}} \times 100$$

表 - 19 高等学校(全日制、定時制課程)の学校数等の推移

年 度	学 校 数				生 徒 数 人	対前年度 増加率 %	本 務 教員数 人	対前年度 増加率 %	本務教員1人 当たりの生徒数	
	計	全日制	定時制	併 置					滋賀県 人	全国 人
平成10	校	校	校	校	人	%	人	%	人	人
11	58	50	4	4	45,738	1.1	3,074	0.1	14.9	15.6
12	58	50	4	4	45,657	0.2	3,074	0.0	14.9	15.5
13	58	50	4	4	45,871	0.5	3,075	0.0	14.9	15.5
14	58	50	4	4	45,187	1.5	3,078	0.1	14.7	15.2
15	58	50	4	4	43,920	2.8	3,041	1.2	14.4	15.0
16	58	50	4	4	42,694	2.8	2,989	1.7	14.3	14.7
17	58	50	4	4	42,003	1.6	2,966	0.8	14.2	14.5
18	58	50	4	4	40,782	2.9	2,915	1.7	14.0	14.3
19	58	51	4	3	39,892	2.2	2,853	2.1	14.0	14.1
20	58	51	4	3	38,676	3.0	2,817	1.3	13.7	14.0
20	58	51	3	4	38,431	0.6	2,797	0.7	13.7	14.0

(注) 生徒数には、専攻科生徒を含みます。

### (3) 生徒数

生徒数は、総数が 38,431人(男子 19,783人、女子 18,648人)で、前年度より 245人(男子17人減、女子228人減)、0.6%減少しています。

本科の生徒数を課程別にみると、全日制 37,097人(公立 31,110人、私立 5,987人)、定時制 1,334人(公立 783人、私立 551人)となっています。

また、本科の生徒数を学科別にみると、全日制では、普通科が 26,643人(全日制全体の 71.8%)で最も多く、次いで、総合学科が 3,517人(同 9.5%)、工業に関する学科が 2,555人(同 6.9%)、商業に関する学科が 1,536人(同 4.1%)、農業に関する学科が 1,249人(同 3.4%)、家庭に関する学科が 625人(同 1.7%)、福祉に関する学科が 155人(同 0.4%)、その他の学科が 817人(同 2.2%)となっています。

一方、定時制では、普通科が 848人(定時制全体の 63.6%)、工業に関する学科が 240人(同 18.0%)、家庭に関する学科が 119人(同 8.9%)、福祉に関する学科が 65人(同 4.9%)、商業に関する学科が 62人(同 4.6%)となっています。

また、本務教員 1人当たりの生徒数は、前年度と同数の 13.7人で、全国平均 14.0人より 0.3人少なくなっています。(表 - 19, 図 - 3, 図 - 4, 図 - 5, 統計表第17表)

図 - 3 学科別生徒割合(本科全日制)

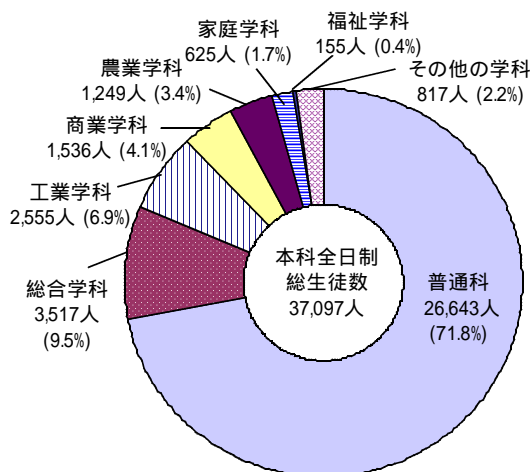
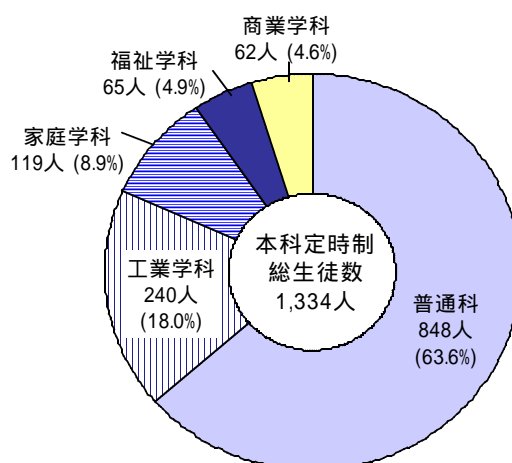


図 - 4 学科別生徒割合(本科定時制)



### (4) 教職員数

本務教員数は 2,797人(男子 1,996人、女子 801人)で、前年度より 20人、0.7%減少しました。

これを課程別にみると、公立全日制 2,247人(男子 1,588人、女子 659人)、私立全日制 430人(男子 307人、女子 123人)、公立定時制 93人(男子 83人、女子 10人)、私立定時制 27人(男子 18人、女子 9人)となっています。

また、男女の割合は男子教員 71.4%、女子教員 28.6%でした。

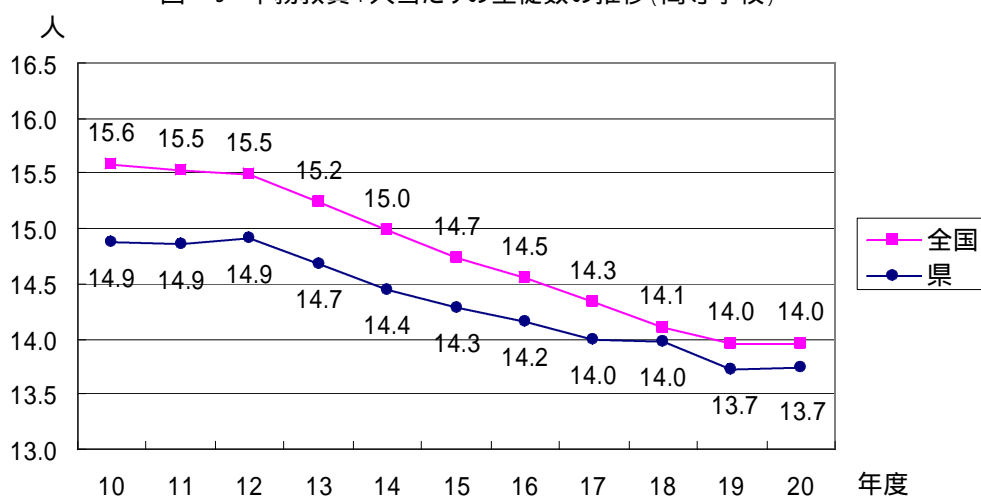
一方、職員数(本務者)は 563人(男子 280人、女子 283人)で、前年度より 5人減少(男子 1人減、女子 4人減)しました。(表 - 19, 表 - 20, 統計表第23表, 第24表)

表 - 20 本務教員の男女の割合

(高等学校)

年 度	計	男子教員	女子教員	男子教員の割合	女子教員の割合
	人	人	人	%	%
平成10	3,074	2,246	828	73.1	26.9
11	3,074	2,255	819	73.4	26.6
12	3,075	2,246	829	73.0	27.0
13	3,078	2,235	843	72.6	27.4
14	3,041	2,187	854	71.9	28.1
15	2,989	2,151	838	72.0	28.0
16	2,966	2,116	850	71.3	28.7
17	2,915	2,090	825	71.7	28.3
18	2,853	2,053	800	72.0	28.0
19	2,817	2,015	802	71.5	28.5
20	2,797	1,996	801	71.4	28.6

図 - 5 本務教員1人当たりの生徒数の推移(高等学校)



b 通信制課程

(1)学 校 数

学校数は4校(通信制課程のみの独立校が2校、定時制課程との併置校が1校、全日制・定時制課程との併置校が1校)で、前年度より1校増加しました。

(2)生 徒 数

生徒数は1,909人(男子949人、女子960人)で、前年度より109人(男子17人増、女子92人増)、6.1%増加しました。

(3)教 員 数

本務教員数は61人(男子43人、女子18人)で、前年度より21人増加(男子12人増、女子9人増)しました。(表 - 21, 統計表第55表)

表 - 21 高等学校(通信制課程)の学校数等の推移

年 度	学 校 数	生 徒 数		本 務 教 員 数	
		人	対前年度増加率 %	人	対前年度増加率 %
平成 10	3	1,730	9.8	38	5.6
11	3	1,994	15.3	39	2.6
12	3	2,015	1.1	39	0.0
13	3	1,770	12.2	42	7.7
14	3	1,762	0.5	41	2.4
15	3	1,793	1.8	43	4.9
16	3	1,816	1.3	41	4.7
17	3	1,853	2.0	42	2.4
18	3	1,882	1.6	41	2.4
19	3	1,800	4.4	40	2.4
20	4	1,909	6.1	61	52.5

## 5 . 特別支援学校

### (1)学 校 数

学校数は15校(国立1校、県立14校)で、前年度と同数でした。

### (2)在学者および学級数

在学者の総数は1,618人(男子1,056人、女子562人)で、前年度より88人増加(男子58人増、女子30人増)しました。内訳は幼稚部24人、小学部540人、中学部391人、高等部663人で、前年度と比べると幼稚部1人減、小学部31人増、中学部19人増、高等部は39人増となっています。

学級数は455学級で、前年度より25学級増加しています。

### (3)教職員数

本務教員は1,058人(男子444人、女子614人)で、前年度より34人増加(男子14人増、女子20人増)しました。

職員数(本務者)は187人(男子84人、女子103人)で、前年度より5人減少しました。

### (4)通学状況

在学者1,618人の通学状況をみると、家庭から通学している者が1,434人(在学者総数の88.6%)で最も多く、次いで、児童福祉施設からが87人(同5.4%)、寄宿舎からが66人(同4.1%)、その他の医療機関からが18人(同1.1%)、国立療養所重心病棟からが13人(同0.8%)の順となっています。(表 - 22, 統計表第25表, 第27表, 第28表, 第30表)

表 - 22 特別支援学校の学校数等の推移

年度	学校数	学級数	在学者数	本務教員数
	校	学級	人	人
平成 10	14 (1)	345	937	823
11	14 (1)	367	988	837
12	14 (1)	388	1,069	870
13	14 (1)	396	1,127	893
14	14 (1)	390	1,175	921
15	14 (1)	399	1,227	933
16	13	407	1,290	961
17	13	400	1,346	961
18	14	418	1,440	1,002
19	15	430	1,530	1,024
20	15	455	1,618	1,058

(注) 生徒数には、専攻科生徒を含みます。

学校数の( )内の数値は分校で内数です。

平成10年度から平成18年度までの各数値は、盲・聾・養護学校の合計数です。

## 6. 専修学校

### (1) 学校数

学校数は27校で、前年度と同数でした。

設置者別では、公立6校、私立21校(学校法人立8校、社団法人立3校、その他の法人立6校、個人立4校)となっています。

### (2) 生徒数

生徒数は1,978人(男子568人、女子1,410人)で、前年度より119人減少(男子70人減、女子49人減)しました。設置者別では公立946人、私立1,032人で、私立の占める割合は52.2%となっています。また、課程別では専門課程1,858人(生徒全体の93.9%)、高等課程100人(同5.1%)、一般課程20人(同1.0%)でした。

入学状況を見ると、今年度の入学定員は1,560人で、このうち春期の入学定員は1,420人でした。これに対し、春期の入学志願者数は1,434人で、入学志願率は1.0倍でした。

### (3) 教員数

本務教員数は212人(男子70人、女子142人)で、前年度と同数(男子、女子とも増減なし)でした。設置者別にみると、公立74人、私立138人となっています。

(表 - 23, 統計表第31表, 第32表, 第35表)

表 - 23 学科別生徒数

(専修学校)

学科名	生徒数	割合	学科名	生徒数	割合
	人	%		人	%
工業関係その他	28	1.4	理学・作業療法	84	4.2
農業	41	2.1	介護福祉	15	0.8
農業関係その他	48	2.4	情報	29	1.5
看護	1,275	64.5	家庭	16	0.8
准看護	60	3.0	和洋裁	50	2.5
歯科衛生	88	4.4	スポーツ	79	4.0
歯科技工	23	1.2	文化教養関係その他	87	4.4
柔道整復	55	2.8	合計	1,978	100.0



## 7. 各種学校

### (1) 学校数

学校数は12校で、前年度と同数でした。

設置者別では、12校全て私立となっています。

### (2) 生徒数

生徒数は643人(男子343人、女子300人)で、前年度より121人減少(男子29人減、女子92人減)しました。

また、修業年限別では修業年限1年未満の課程の生徒は543人(生徒全体の84.4%)、1年以上の課程の生徒は100人(同15.6%)でした。

### (3) 教員数

本務教員数は59人(男子43人、女子16人)で、前年度より4人減少(男子1人減、女子3人減)しました。(表-24, 統計表第36表, 第37表, 第39表)

表 - 24 課程別生徒数

			(各種学校)		
課程名	生徒数	割合	課程名	生徒数	割合
	人	%		人	%
准 看 護	26	4.0	自 動 車 操 縦	514	79.9
商業実務関係その他	71	11.0	外 国 人 学 校	22	3.4
和 洋 裁	10	1.6			
			合 計	643	100.0

## < 不就学学齢児童生徒調査 >

### 1. 就学免除者および就学猶予者数

学校教育法第23条および同法第39条第3項に規定する就学の免除または猶予を受けた学齢児童生徒は、就学免除者が2人(児童2人、生徒0人)、就学猶予者は児童、生徒ともに0人でした。

### 2. 居所不明者数と死亡者数

1年以上居所不明者は児童4人(前年度2人)、生徒0人(同0人)となっています。また、平成19年度間の学齢児童生徒死亡者は児童0人(前年度4人)、生徒1人(同3人)でした。

(表-25, 統計表第61表)

表 - 25 不就学学齢児童生徒数の推移

(小学校・中学校の合計数)

区分/調査年度	平成15年度	16	17	18	19	20
就学免除者	-	-	-	-	3	2
就学猶予者	2	-	-	-	-	-
1年以上居所不明者	-	2	3	4	2	4
学齢児童生徒死亡者	7	3	5	-	7	1

## < 卒業後の状況調査 >

### 1. 中学校卒業者とその進路状況

#### (1) 卒業者数

平成20年3月の中学校卒業者数は13,988人(男子7,227人、女子6,761人)で、前年より66人(男子7人増、女子59人増)、0.5%増加しました。(図-6)

卒業者を進路別にみると、高等学校等進学者(進学しながら就職している者を含む。以下同じ。)は13,745人(男子7,088人、女子6,657人)で、卒業者全体に占める割合は98.3%(前年98.2%)、専修学校(高等課程)進学者は5人(男子3人、女子2人)で0.0%(前年0.1%)、専修学校(一般課程)等入学者は2人(男子1人、女子1人)で0.0%(前年0.0%)、公共職業能力開発施設等入学者は24人(男子22人、女子2人)で0.2%(前年0.1%)、就職者は78人(男子50人、女子28人)で0.6%(前年0.5%)、左記以外の者は134人(男子63人、女子71人)で1.0%(前年1.1%)、死亡・不詳は0人で0.0%(前年0.0%)となっています。(統計表第41表)

図-6 卒業者数の推移(中学校)



#### (2) 高等学校等進学者数

高等学校等進学者は13,745人(男子7,088人、女子6,657人)で、前年より70人増加(男子2人減、女子72人増)しました。高等学校等進学率(卒業者全体に占める高等学校等進学者の割合)は98.3%で、前年より0.1ポイント上昇しました。これを男女別にみると、男子は98.1%で前年より0.1ポイント低下、女子は98.5%で前年より0.2ポイント上昇しました。

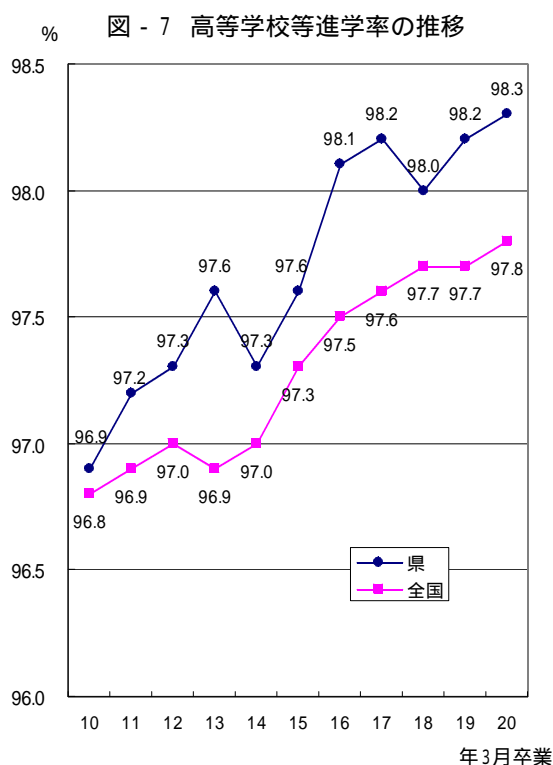
また、全国平均97.8%(男子97.6%、女子98.1%)と比べると、全体で0.5ポイント、男子で0.5ポイント、女子で0.4ポイントそれぞれ上回りました。高等学校通信制課程への進学者を除く高等学校等進学率は96.5%で、前年より0.2ポイント低下しました。(統計表第41表、図-7)

高等学校等進学者の内訳をみると、高等学校の全日制課程13,002人(高等学校等進学者全体の94.6%)、定時制課程320人(同2.3%)、通信制課程246人(同1.8%)、高等専門学校58人(同0.4%)、特別支援学校の高等部119人(同0.9%)となっています。

また、これらのうち、他県への高等学校等進学者は841人(男子454人、女子387人)で、高等学校等進学者全体の6.1%を占めています。

次に、高等学校等への入学志願者数(ただし、高等学校の別科、通信制課程および特別支援学校高等部別科を除く)は13,542人(男子6,991人、女子6,551人)で、卒業生全体に占める割合(高等学校等進学志願率)は96.8%となり、前年より0.2ポイント低下しました。さらに、この入学志願者のうち実際に高等学校等へ進学した者(13,499人)の割合(入学率)は99.7%で、前年と同率でした。

(統計表第41表、第42表)



### (3) 専修学校(高等課程)進学者数

専修学校(高等課程)進学者は5人(男子3人、女子2人)で、前年より4人減少(男子2人減、女子2人減)しました。卒業生全体に占める割合は0.0%で、前年より0.1ポイント低下しました。

(統計表第41表)

### (4) 専修学校(一般課程)等入学者数

専修学校(一般課程)等への入学者は2人(男子1人、女子1人)で、前年より1人増加(女子1人増)しました。(統計表第41表)

### (5) 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等への入学者は24人(男子22人、女子2人)で、前年より12人増加(男子10人増、女子2人増)しました。卒業生全体に占める割合は0.2%で、前年より0.1ポイント上昇しました。(統計表第41表)

### (6) 就職者数

就職者78人(男子50人、女子28人)に、高等学校等に進学しながら就職している者(高等学校等進学就職者)4人(女子4人)を加えた就職者総数は82人(男子50人、女子32人)で、前年より14人増加(男子8人増、女子6人増)しました。(統計表第41表)

卒業者全体に占める割合(就職率)は0.6% (男子0.7%、女子0.5%)で、前年より0.1ポイント上昇(男子0.1ポイント上昇、女子0.1ポイント上昇)し、全国平均(0.7%)を0.1ポイント下回りました。(図-8)

また、就職者のうち県内に就職した者は75人(男子43人、女子32人)、県外に就職した者は7人(男子7人)でした。県外就職率は8.5%となり、前年より1.8ポイント低下しました。(図-9)

次に、就職者を産業別にみると、第1次産業に就職した者は2人で就職者全体に占める割合は2.4%(前年1.5%)、第2次産業に就職した者は47人で57.3%(同51.5%)、第3次産業に就職した者は32人で39.0%(同42.6%)等となっています。

男女別にみると、男子では第2次産業に就職した者が36人(男子就職者全体の72.0%)で最も多く、女子では第3次産業に就職した者が20人(同62.5%)で最も多くなっています。

(図-10)

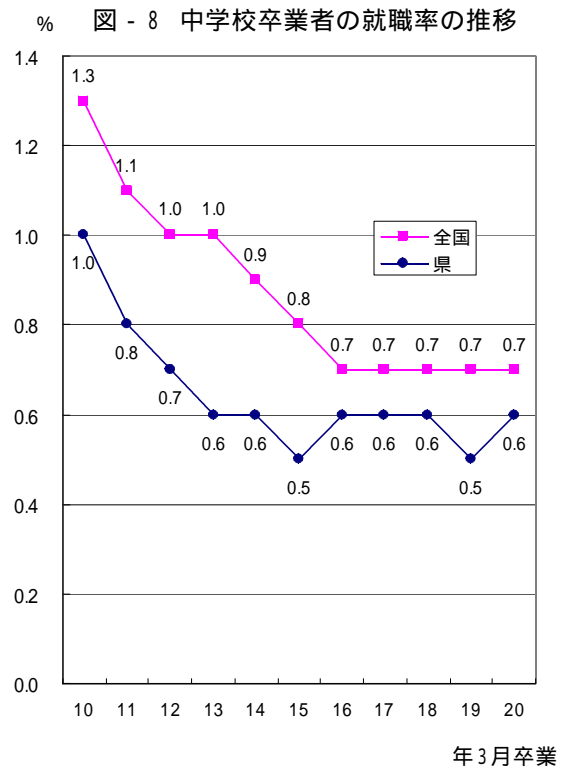


図-9 就職先別就職者数(中学校)

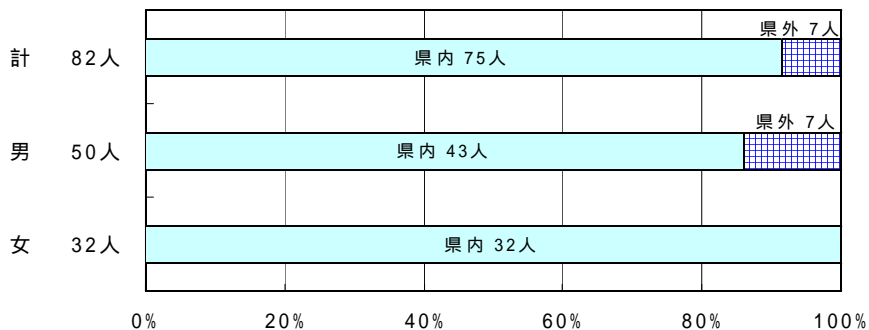
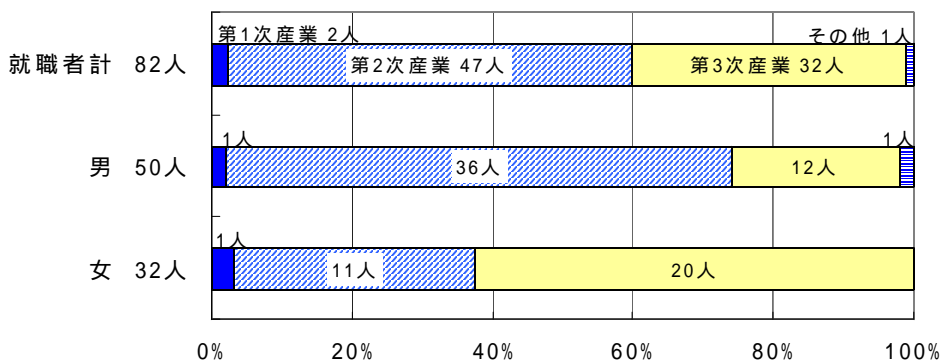


図-10 産業別就職者数(中学校)

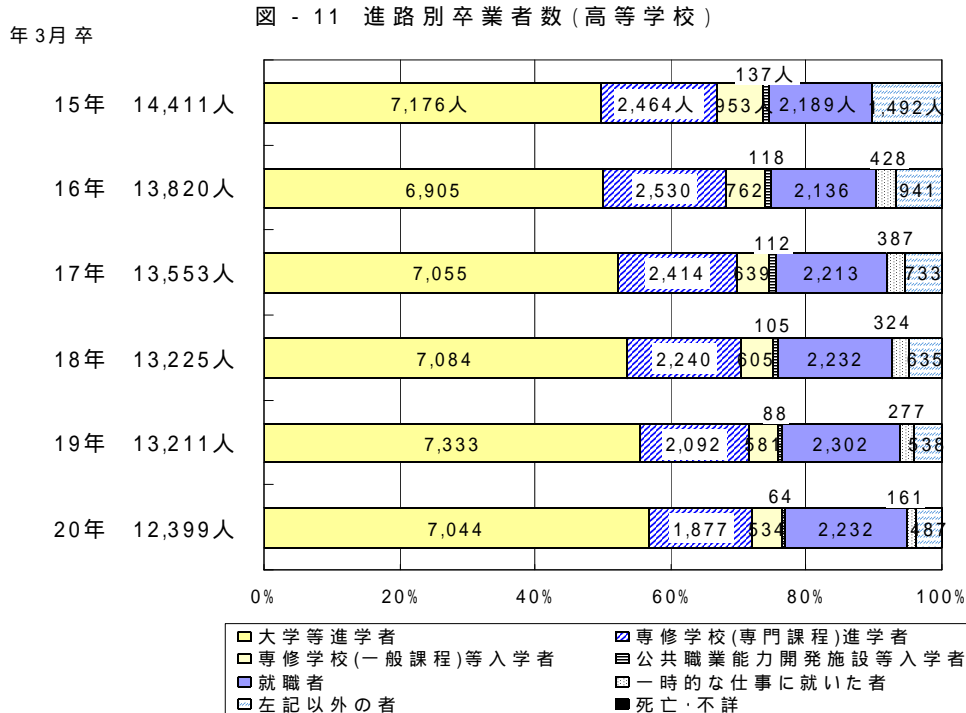


## 2. 高等学校卒業者とその進路状況

### a 全日制・定時制課程

#### (1) 卒業生数

平成20年3月の高等学校卒業生数は12,399人(男子6,292人、女子6,107人)で、前年に比べ812人(男子527人減、女子285人減)、6.1%減少しました。



卒業生を進路別にみると、大学等進学者(進学しながら就職している者を含む。以下同じ。)は7,044人(男子3,531人、女子3,513人)で、卒業生全体に占める割合は56.8%(前年55.5%)、専修学校(専門課程)進学者は1,877人(男子738人、女子1,139人)で15.1%(前年15.8%)、専修学校(一般課程)等への入学者は534人(男子416人、女子118人)で4.3%(前年4.4%)、公共職業能力開発施設等入学者は64人(男子59人、女子5人)で0.5%(前年0.7%)、就職者は2,232人(男子1,271人、女子961人)で18.0%(前年17.4%)、一時的な仕事に就いた者は161人(男子42人、女子119人)で1.3%(前年2.1%)、左記以外の者は487人(男子235人、女子252人)で3.9%(前年4.1%)、死亡・不詳は0人(前年0人)となっています。(図 - 11)

#### (2) 大学等進学者数

大学・短期大学等へ進学した者は7,044人(男子3,531人、女子3,513人)で、前年より289人減少(男子159人減、女子130人減)しました。大学等進学率(卒業生全体に占める大学等進学者の割合)は56.8%で、前年より1.3ポイント上昇しました。

これを男女別にみると、男子は56.1%で前年より2.0ポイント上昇し、女子は57.5%で前年より0.5ポイント上昇しました。全国平均の52.8%(男子51.4%、女子54.3%)と比べると、全体で4.0ポイント、男子で4.7ポイント、女子で3.2ポ

表 - 26 大学等進学率の全国順位

第1位	京都府	64.6%
第2位	東京都	63.8%
第3位	広島県	61.6%
第4位	神奈川県	60.3%
第5位	兵庫県	59.3%
第11位	滋賀県	56.8%
第43位	長崎県	41.0%
第44位	鹿児島県	40.5%
第45位	北海道	40.4%
第46位	岩手県	39.0%
第47位	沖縄県	36.1%

イントそれぞれ上回りました。大学等進学率は、全国で11位(前年10位)に位置しています。

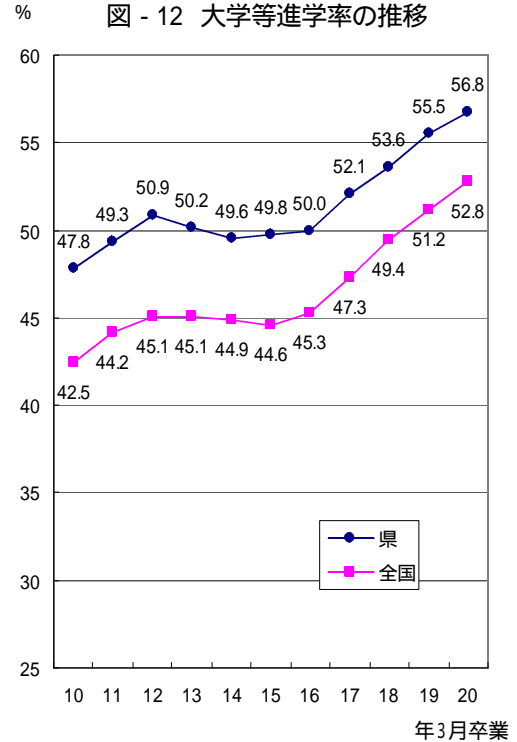
(図 - 11, 表 - 26, 図 - 12)

大学等進学者の内訳をみると、大学学部5,756人(進学者全体の81.7%)、短期大学本科1,287人(同18.3%)、大学・短期大学の通信教育部1人(同0.0%)となっています。

また、これを男女別にみると、男子では大学学部への進学者が3,384人(進学者全体の95.8%)、短期大学本科への進学者が147人(同4.2%)、女子では大学学部への進学者が2,372人(同67.5%)、短期大学本科への進学者が1,140人(同32.5%)、大学・短期大学の通信教育部1人(同0.0%)となっています。

卒業者のうち大学学部・短期大学本科への入学志願者は、大学学部が6,407人(男子3,879人、女子2,528人)、短期大学本科が1,298人(男子149人、女子1,149人)の合計7,705人(男子4,028人、女子3,677人)で、そのうち、実際にその学校へ入学した者の率(入学率)は、大学学部が89.8%、短期大学本科が99.2%となっています。(統計表第45表)

図 - 12 大学等進学率の推移



### (3) 専修学校(専門課程)進学者数

専修学校(専門課程)進学者は1,877人(男子738人、女子1,139人)で、前年より215人減少(男子176人減、女子39人減)しました。卒業者全体に占める割合は15.1%で、前年より0.7ポイント低下しました。(図 - 11, 統計表第45表)

### (4) 専修学校(一般課程)等入学者数

専修学校(一般課程)等への入学者は534人(男子416人、女子118人)で、前年より47人減少(男子49人減、女子2人増)しました。卒業者全体に占める割合は4.3%で、前年より0.1ポイント低下しました。(図 - 11, 統計表第45表)

#### 専修学校(一般課程等)

専修学校(一般課程等)への入学者は114人(男子95人、女子19人)で、前年より29人増加(男子24人増、女子5人増)しました。卒業者全体に占める割合は0.9%で、前年より0.3ポイント上昇しました。

#### 各種学校

各種学校への入学者は420人(男子321人、女子99人)で、前年より76人減少(男子73人減、女子3人減)しました。卒業者全体に占める割合は3.4%で、前年より0.4ポイント低下しました。

### (5) 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業訓練施設等への入学者は64人(男子59人、女子5人)で、前年より24人減少(男子25人減、女子1人増)しました。卒業者全体に占める割合は0.5%で、前年より0.2ポイント低下しました。(図 - 11, 統計表第45表)

(6)就職者数

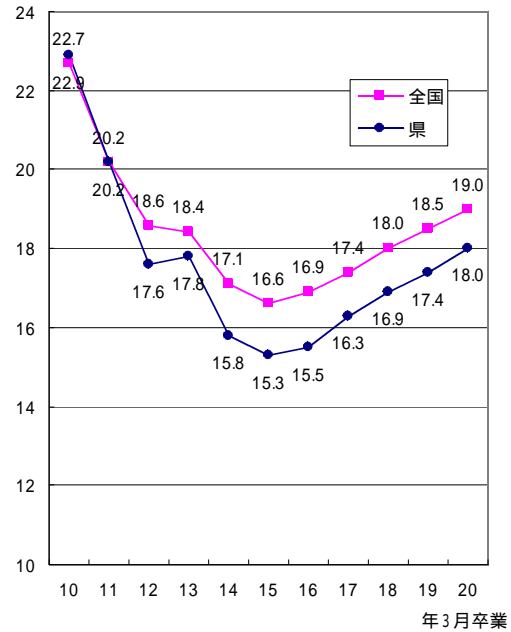
就職者数は2,232人(男子1,271人、女子961人)で、大学・専修学校等へ進学・入学しながら就職している者は0人であることから、就職者総数は2,232人となっています。前年より72人減少(男子50人減、女子22人減)しました。

就職率は18.0%(男子20.2%、女子15.7%)で前年より0.6ポイント上昇しました。全国平均の19.0%(男子21.8%、女子16.1%)と比べると、全体で1.0ポイント下回りました。就職率は、全国で33位(前年35位)に位置しています。(図-11,表-27,図-13,統計表第45表)

表-27 就職率の全国順位

第1位	佐賀県	33.5%
第2位	青森県	33.3%
第3位	岩手県	33.0%
第4位	宮崎県	33.0%
第5位	長崎県	32.2%
第33位	滋賀県	18.0%
第43位	大阪府	12.9%
第44位	奈良県	12.5%
第45位	神奈川県	9.9%
第46位	京都府	9.9%
第47位	東京都	7.5%

図-13 高等学校卒業者の就職率の推移



産業別就職者数

産業別に就職者数をみると、製造業1,405人(就職者全体に占める割合62.9%)、卸売業、小売業201人(同9.0%)、宿泊業、飲食サービス業103人(同4.6%)、運輸業、郵便業89人(同4.0%)、生活関連サービス業、娯楽業76人(同3.4%)、医療、福祉75人(同3.4%)などが主なものとなっています。(図-14)

次に、男女別にみると、男子では製造業75.9%、運輸業、郵便業3.9%、建設業3.8%、卸売業、小売業3.8%、公務(他に分類されるものを除く)3.4% などとなっています。これに対し、女子では製造業45.8%、卸売業、小売業15.9%、宿泊業、飲食サービス業7.8%、医療、福祉7.1%、生活関連サービス業、娯楽業6.8%の順となっています。(図-15, 図-16)

図-14 産業別就職者数(高等学校)

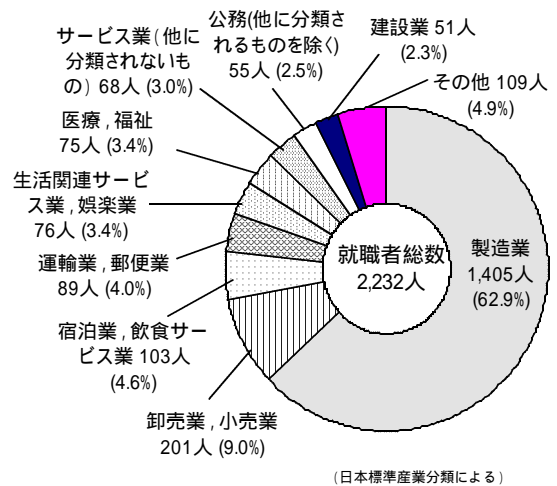




図 - 15 産業別就職者数(高等学校)

男子

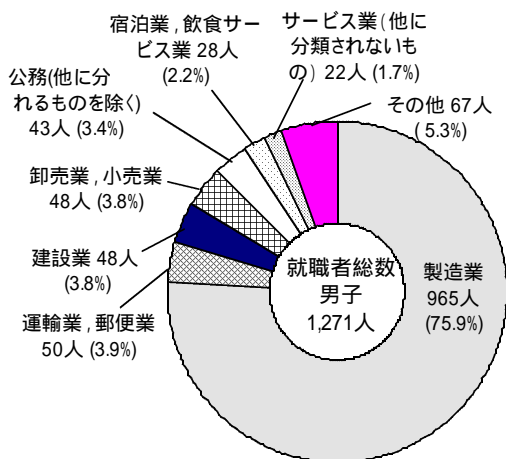
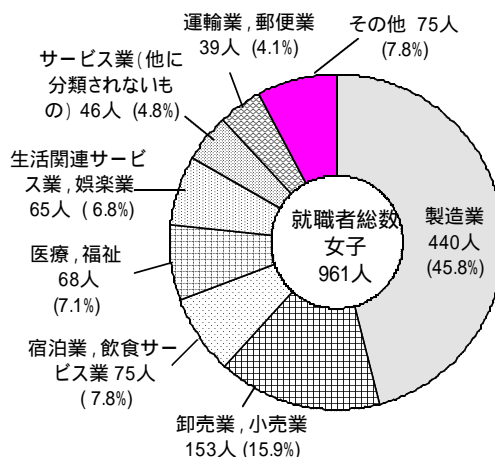


図 - 16 産業別就職者数(高等学校)

女子



職業別就職者数

職業別に就職者数をみると、生産工程・労務作業者1,333人(就職者全体に占める割合59.7%)、サービス職業従事者263人(同11.8%)、事務従事者228人(同10.2%)、販売従事者167人(同7.5%)、専門的・技術的職業従事者139人(同6.2%)などが主なものとなっています。

男女別にみると、男子では、生産工程・労務作業者が全体の77.9%を占めているのに対し、女子では、生産工程・労務作業者35.7%、事務従事者21.3%、サービス職業従事者20.8%、販売従事者13.9%などとなっています。(図 - 17, 図 - 18, 図 - 19)

図 - 17 職業別就職者数(高等学校) 合計

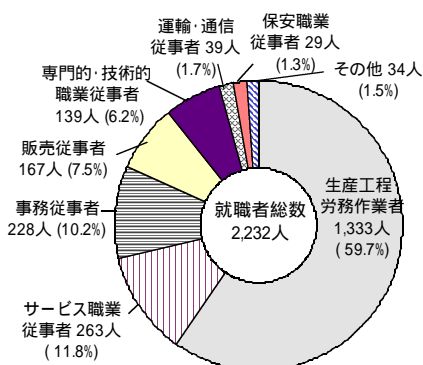


図 - 18 職業別就職者数(高等学校) 男子

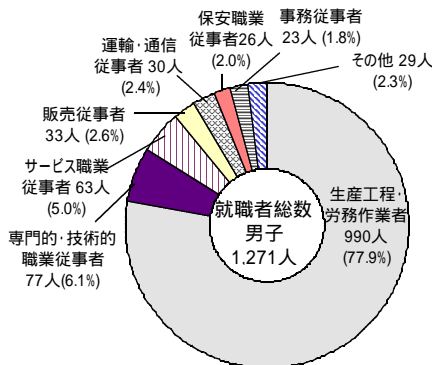
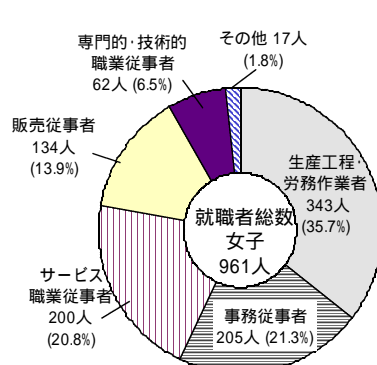


図 - 19 職業別就職者数(高等学校) 女子



就職先の都道府県別就職者数

就職者のうち県内に就職した者は1,955人(男子1,117人、女子838人)で、就職者全体の87.6%(男子87.9%、女子87.2%)を占めています。

また、県外に就職した者は277人(男子154人、女子123人)で、就職者全体の12.4%(男子12.1%、女子12.8%)となっています。

なお、県外の主な就職先は、京都府115人、大阪府84人、東京都20人、愛知県15人、兵庫県13人の順となっています。(統計表第52表)



#### b 通信制課程

平成19年度間の卒業生数は332人(男子179人、女子153人)で、前年度間より22人減少しました。

卒業生の進路別内訳は、大学等進学者 55人(男子25人・女子30人、卒業生全体に占める割合は16.6%)、専修学校(専門課程)進学者 47人(男子34人・女子13人、同14.2%)、専修学校(一般課程)等入学者1人(男子1人、同0.3%)、公共職業能力開発施設等入学者1人(男子1人、同0.3%)、就職者82人(男子55人・女子27人、同24.7%)、左記以外の者146人(男子63人・女子83人、同44.0%)、死亡・不詳の者0人となっています。(統計表第60表)

### 3. 特別支援学校卒業生とその進路状況

#### a 中 学 部

平成20年3月の卒業生数は120人(男子73人、女子47人)で、前年より14人増加しました。

卒業生の進路別内訳は、高等学校等進学者117人(男子72人、女子45人、卒業生全体に占める割合は97.5%)、左記以外の者3人(男子1人、女子2人、同2.5%)、となっています。

主な進学先は特別支援学校高等部となっています。(統計表第53表)

#### b 高 等 部

平成20年3月の卒業生数は184人(男子120人、女子64人)で、前年より11人増加しました。

卒業生の進路別内訳は、大学等進学者4人(男子1人、女子3人、卒業生全体に占める割合2.2%)、公共職業能力開発施設等入学者3人(男子1人、女子2人、同1.6%)、就職者33人(男子27人、女子6人、同17.9%)、左記以外の者144人(男子91人、女子53人、同78.3%)となっています。(統計表第54表)